

平成 29 年 分 給 与 所 得 者 の 扶 養 控 除 等 ( 異 動 ) 申 告 書

所轄税務署長等  <b>左京</b> 税務署長  市区町村長	給与の支払者の 名称(氏名)	国立大学法人京都工芸繊維大学	(フリガナ) あなたの氏名	あなたの生年月日 明・大 昭・平 年 月 日	配偶者 の無 有・ 無	従たる給与につ いての扶養控除 等申告書の提出 (提出している場合 には、○印を付け てください。)
	給与の支払者の 法人(個人)番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者が記載してください。	あなたの個人番号	世帯主の氏名		
	給与の支払者の 所在地(住所)	京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地	あなたの住所 又は居所 (郵便番号 - )	あなたとの続柄		



あなたに控除対象配偶者や扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ) 氏個人番号	あなたとの 続柄	生年月日	老人控除対象配偶者 又は老人扶養親族 (昭23.1.1以前生)	特定扶養親族 (平7.1.2生 平11.1.1生)	住所又は居所	平成29年中の 所得の見積額		異動月日及び事由 (平成29年中に異動があつ た場合に記載してくだ さい(以下同じ。))																			
							非居住者 である親族	生計を一に する事実																				
A 控除対象 配偶者			明・大 昭・平 . .					円																				
B 控除対象 扶養親族 (16歳以上) (平14.1.1以前生)	1		明・大 昭・平 . .	同居・その他 老親等																								
	2		明・大 昭・平 . .	同居・その他 老親等																								
	3		明・大 昭・平 . .	同居・その他 老親等																								
	4		明・大 昭・平 . .	同居・その他 老親等																								
	5		明・大 昭・平 . .	同居・その他 老親等																								
C 障害者、寡婦、寡 夫又は勤労学生  (右の該当する番 号及び欄に○を 付け、( )内 には該当する扶養 親族の人数を記 入してください。)	1 障害者	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>該当者</th> <th>本人</th> <th>控除対象 配偶者</th> <th>扶養親族</th> </tr> <tr> <td>一般の障害者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>( )人</td> </tr> <tr> <td>特別障害者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>( )人</td> </tr> <tr> <td>同居特別障害者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>( )人</td> </tr> </table>	区分	該当者	本人	控除対象 配偶者	扶養親族	一般の障害者				( )人	特別障害者				( )人	同居特別障害者				( )人	2 寡 婦	3 特別の寡婦	4 寡 夫	5 勤 労 学 生	左記の内容 (この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載」 についてのご注意」の(8)をお読みください。)	異動月日及び事由
区分	該当者	本人	控除対象 配偶者	扶養親族																								
一般の障害者				( )人																								
特別障害者				( )人																								
同居特別障害者				( )人																								
D 他の所得者が 控除を受ける 扶養親族等	(フリガナ) 氏 名	あなたとの 続 柄	生 年 月 日	住所又は居所		控除を受ける他の所得者 氏 名 あなた続柄 住所又は居所		異動月日及び事由																				
			明・大 昭・平 . .																									
			明・大 昭・平 . .																									

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の「申告についてのご注意」等をお読みください。  
 ◎この申告書は、あなたの給与について配偶者控除や扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。  
 ◎この申告書は、控除対象配偶者や扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。  
 ◎この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。  
 ◎この申告書及び裏面の「申告についてのご注意」等は、平成28年9月1日現在の所得税法等関係法令の規定に基づいて作成してあります。

○住民税に関する事項

(住民税に 関する事項) 16歳未満の 扶養親族 (平14.1.2以後生)	(フリガナ) 氏 名	個 人 番 号	あなたとの 続 柄	生 年 月 日	住 所 又 は 居 所	控除対象外 国外扶養親族	平成29年中の 所得の見積額	異動月日及び事由
1				平 . .			円	
2				平 . .				
3				平 . .				

◎「16歳未満の扶養親族」欄は、地方税法第45条の3の2第1項及び第2項並びに第317条の3の2第1項及び第2項に基づき、給与の支払者を經由して市区町村長に提出しなければならないとされている給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。

私および私の扶養家族の個人番号については、貴法人に提供済みの個人番号と相違ありません。

